

桑名工高にロボット寄贈

百五銀、寄付型私募債で



寄贈式に出席した（左から）後藤社長、高比良さん、朝熊校長

や福祉機関、地方公共団体、公益法人などに書籍や備品を寄贈する。

桑名工高校に贈呈されたのは、プログラミング教育などに用いるロボット「ロボマスター」1基。

桑名工高での贈呈式では、後藤社長が生徒会副会長でキャリア探究コース3年生の高比良玲奈さんに目録を手渡した。後藤社長は「これからも学業に励んでください」と激励した。

寄贈式には桑名工高の朝熊天章校長や、百五銀行桑名支店の野呂茂樹支店長らも出席した。

【桑名】百五銀行は15日、自動化設備などを手掛ける新日本工業（本社桑名市、後藤大介社長）が発行した寄付型私募債の発行手数料の一部で、桑名工業高校に教育用ロボットを贈った。

百五銀の寄付型私募債「百五SDGs私募債（寄付型）」では、同行が私募債の発行企業から受け取る手数料の一部（発行金額の0・1〜0・2％）で、発行企業が指定する教育機関